



主催：数電機連携プログラム推進室

数理科学的発想と工学的発想を兼ね備えた
理工横断型人材育成をめざして

第11回 数電機キャリアパスセミナー

開催日： 2011年2月2日（水曜日）

開催時間： 16:30-17:30

（17:30-18:30 懇談会・討論会）

開催場所：首都大学東京12号館106教室

講師：茅野 宏祐 氏

（テクノロジジョイント株式会社）

講演題目：「技術者の役割と素養」

講演概要

コンピュータグラフィックスを専門とするエンジニアとして仕事を始めて以来コンピュータグラフィックスをキーワードとして様々な業界の開発業務を行ってきました。今思えば私が学生時代に知った知識や役割というものとはかけ離れた経験の連続でした。その経験は学生の方々が一般的に想像される技術者像とは異なる事も少なくないでしょう。一体、技術者とは具体的に何を
するのか、企業で何を求められるのか、という具体的な話から今後企業が求める、あるいは世界が求める技術者の役割と素養を考えます。

主催：数電機連携プログラム推進室

（首都大学東京・理工学研究科、

数理情報科学専攻・電気電子工学専攻・機械工学専攻）

192-0397 東京都八王子市南大沢 1 - 1

問い合わせ先：数電機連携プログラム推進室

Tel:042 (677) 2466 内線(3158) （担当：酒井） E-mail: sakai-t@tmu.ac.jp